

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 RFA 後の焼灼範囲判定のための治療前肝細胞癌及び安全域投影画像の開発
	研究の対象 2010年1月～2023年3月に浜松医科大学、福井大学で肝細胞癌の診断でRFAが施行され、かつ治療前後の造影CT画像検査を受けられた方
	研究の目的 肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼療法（RFA）は、非侵襲的で有効な治療法の1つです。その治療効果判定に有用な検査として、造影CTが施行されますが、治療に伴う肝実質の反応性変化や急性期の浮腫性変化などによって、正確な治療効果判定が難しいことがあります。そこで、人工知能の技術を生かして、術前の腫瘍を術後のCTに投影させて、正確な治療効果判定を目指す研究を実施することといたしました。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2028年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、CT画像データ（治療前後）、治療後の経過等
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学 尾崎 公美 岐阜大学 原 武史 既存試料・情報の提供のみの機関 福井大学 田中 雅人</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 放射線診断学講座 尾崎 公美</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線診断学講座 担当者： 尾崎 公美 TEL： 053-435-2111 E-mail： ozaki@hama-med.ac.jp</p>